

令和2年度第2回 総合計画



Yu-Me (ゆめ) 会議

～福島市の総合計画を一緒に考えよう！～

日時：令和2年8月10日（月・祝）

午後1時30分～午後3時30分

会場：コラッセふくしま 4階 多目的ホール

開会



**10代から70代までの多世代・多種多様な
市民の皆さんが参加**

今年は参加者の分散や開催時間の短縮など「新しい生活様式」に対応した
形で開催します。

政策調整部長あいさつ

昨年度のYu-Me（ゆめ）会議で皆さんからいただいた意見をしっかり受け止め、新総合計画の将来構想をまとめました。

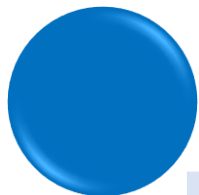
**「人・まち・自然が奏でる魅力のハーモニー
未来協奏（共創）都市
～世界にエールを送るまち 県都ふくしま～」**

また、まちづくり全体を網羅する各施策の根本にあるべき哲学や理念を4つの視点として盛り込みます。

- ① 福島らしさを生かした新ステージの形成
- ② 持続可能性の実現
- ③ 多様性の尊重
- ④ 県都としての責務



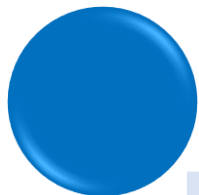
**将来構想や4つの視点をしっかり踏まえながら、
施策のアイデアをいただけると大変ありがたいです。**



ワークショップ 講師



いよいよ対話の場がスタートです！



これまでのYu-Me会議の振り返り

■第1回＝条件なしに未来を語る

まわりからうらやましがられる未来の福島市

■第2回＝現状を見つめ直して未来を語る

もっと伸ばしたい「いいない(資源)」は何か
ぜひ解決したい「うまぐねえ(課題)」は何か

■第3回＝選択の時代であることを学び未来を語る「まちづくりシミュレーションゲーム」

■第4回＝現状を見つめ直して未来を語る part2 関心のあるテーマごとにグループワーク

■第5回＝未来の福島市の「具体的な姿」を語る 福島市の未来の新聞をつくろう



今日のテーマは？

より良い福島市にしていくために、
市役所ではどんなことをやっていくのか、
市民ができることはどんなことかなどを
話し合う

**市の総合計画を
一緒に考えよう！**

今日の進め方

- 右の一覧の中から**関心のある施策**を選び、その**施策ブース**に移動。



- 移動したら、はじめに**市役所の担当者**から**施策の説明**を聞きます。

- 説明が終わったら**話し合いスタート！**
 - ・ 感想や質問
 - ・ もっとこうしたら？
 - ・ 私にできることは？ など

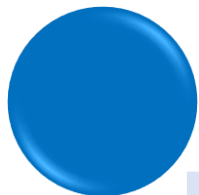
- これを**2ラウンド**繰り返し。

個別施策シート 一覧			
ブース	個別施策のタイトル	ページ	ポイント(目指す姿)
1	⑱ 良質な水道水の安定供給	1	本市が誇る良質でおいしい水に理解と関心が深まり、さらに多くの方に使用されるとともに、地震等の災害が発生しても安定して供給されます。
	⑳ 農林業の振興	26	魅力と活力にあふれ、次世代へ向け持続成長する農林業が営まれています。
2	㉑ 都市緑化・景観形成の推進	4	美しく豊かな自然を守りながら、未来に伝えたいふるさとの景観とゆとり、潤いのあるまちに暮らしています。
	㉒ 中心市街地の活性化	13	ふくしまの魅力があふれ、快適でにぎわいのあるまちに住んでいます。
3	㉓ 快適な住環境の形成	6	良好な住宅・住環境で、誰もが安全で安心して暮らしています。
	㉔ 移住定住・関係人口の拡大	23	本市の魅力が市内外に発信され、人・物・情報・文化が活発に行き交うことで、多様で継続的な関係性を有した関係人口が創出・拡大されています。また、本市への関わりの想いが強く、多くの人が他地域から本市に移住定住、滞在しています。
4	㉕ 就労の支援と雇用の創出	10	若者や女性、高齢者や障がいを持つ方など誰もが雇用の機会に恵まれて、安心して働いています。
	㉖ 工業の振興	29	企業の労働力確保と経営強化が図られ、健全に企業間で切磋琢磨する環境のなかから、世界を代表する製品を生み出しています。
5	㉗ 商業の振興	32	すべての市民が、日常に必要なものは身近で購入でき、中心市街地には買い物に出かけたくなるにぎわいのある商業環境があり、楽しく買物ができます。
	㉘ 観光の振興	35	国内外から魅力的な観光地として高く評価され、市民の郷土に対する誇りと愛着が深まり、福島を訪れる人(来訪者)も、もてなす人も、すべての人が笑顔になっています。
6	㉙ 道路交通ネットワークの整備	16	徒歩、自転車、自動車、公共交通を利用し、安全で快適に都市間・地域間・拠点間を移動できる道路交通ネットワークが形成されています。
	㉚ 公共交通網の充実	20	高齢者、障がい者、子育て世代等を含めたあらゆる利用者の目線に立った公共交通網が形成され、豊かで暮らしやすい地域社会が実現されています。
7	㉛ 市民共創・地域連携の推進	39	「自分たちのまちは、自分たちで考え、みんなでまちをつくる」という住民自治意識の高まりのもと、市民総参加でまちづくりに取り組んでいます。また、市民、団体、企業、高等教育機関、地域、行政など、その立場の異なるさまざまな主体が共に力をあわせ、地域の特色あるまちづくりを推進しています。
	㉜ 広報広報の充実	42	市民の意見や要望を的確に把握する広報活動と、市民が必要とする情報を全ての市民にわかりやすく提供する広報活動が充実しています。
8	㉝ ICT化の推進	45	本市が抱える様々な課題への取り組みにICTが活用され、市民一人一人が便利さと豊かさを実感できるまちを実現しています。
	㉞ 行財政経営の推進	47	持続可能な行財政運営を目指した取り組みが行われ、財政の健全性が維持されています。市民や市役所職員は、公共施設のあり方などに対しても危機意識を持っており、共に考え、共に取り組み風土が醸成されています。そのような活動を通して、市民、市役所職員相互に信頼感が高まっています。

自己紹介



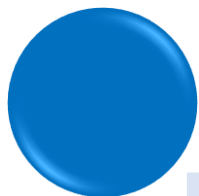
はじめにテーブルごとに自己紹介



ワークショップスタート！



**それぞれ関心のある個別施策のブースに移動し、
市役所の担当者から説明を受けます。**



ワークショップの様子



参加者のみなさんから…



この施策の通信簿！？

高校生→
大学生→
は♡印

施策番号	参加ラウンド
	R

5点 満点中

この点数をつけた理由や感想、「こうすれば5点に近づくよ！」と思うことなどを、ひと言で簡単にお書きください。



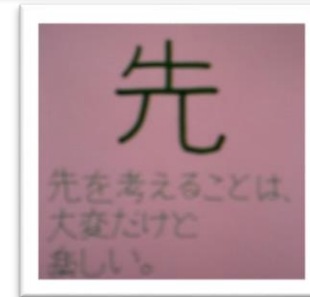
わたしにできること！？

この施策のために「わたし」ができることを、ひと言で簡単にお書きください。



もっとこうしたら？これはどういうこと？
わたしにできることは…

今日の振り返り



最初のテーブルに戻って、今日の感想を紹介したり、恒例となった今日の対話の感想を「漢字一文字」でふせんに書いて発表し合いました。

今後のスケジュール

日時	内容 & 会場
第3回 9月6日（日） 午後1時30分～	○ワークショップ 会場 コラッセふくしま 4階 多目的ホール

最後のYu-Me（ゆめ）会議です。
是非ご参加ください！

